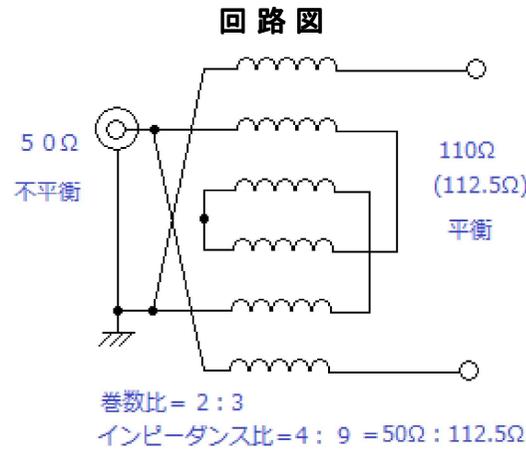
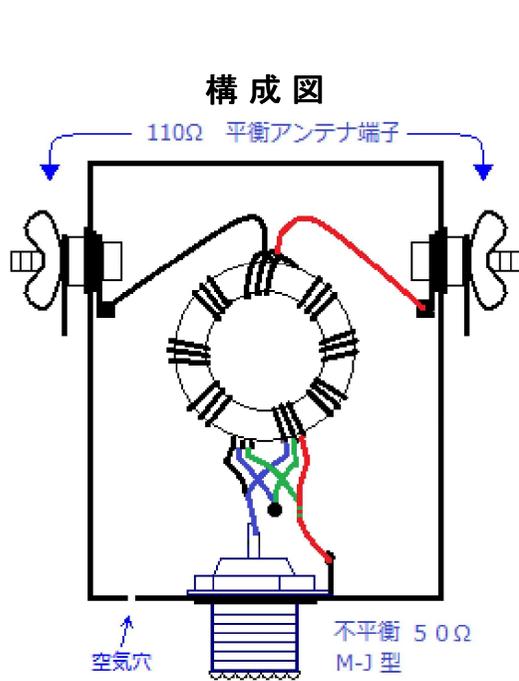


アンテナバラン 組立部品セット KIT-DB-110-V3

50Ω 不平衡 : 110Ω 平衡 1.8MHz~60MHz
 許容入力電力 : 連続 60W / CW SSB 130W
 サイズ50W×75H×30Dmm(突起物を除く) 重量 約 120g

||||| 50Ω:110Ω(112.5Ω) バランの作り方 |||||

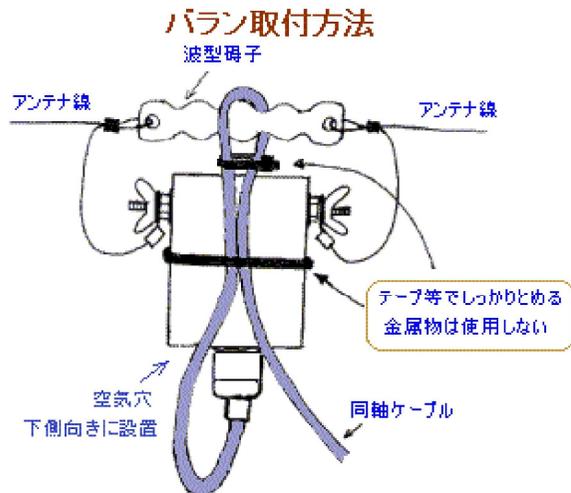
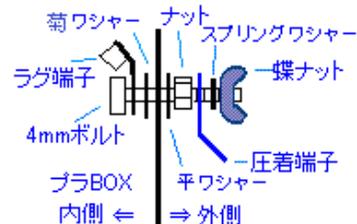
- ①、コアの巻き方の通り、0.32mm 色別3本より線、3組(3回路)を、コアに、8回巻きます
- ②、端末配線の通り結線配線し、半田付けします
- ③、プラボックスにボルトナット、M-BR(M型座)を取り付けます
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です



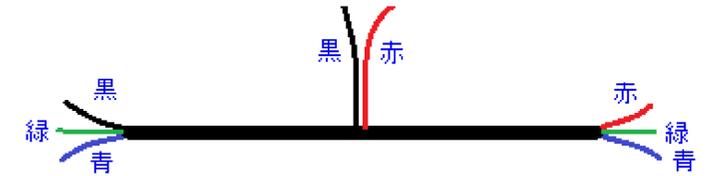
部品表	
フェライトコア5943000601-1	1
0.32mm3本より線30cm-3	3
M型接栓座 M-BR-1	1
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子-2組	
プラボックス-1	1
波型碍子-1	1
結束バンド-2	2



アンテナ端子取付方法



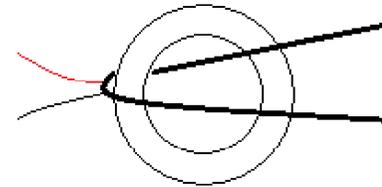
コアの巻き方



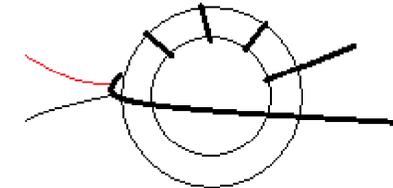
1、色別3本より線の1組を 半分ほどで折り返します



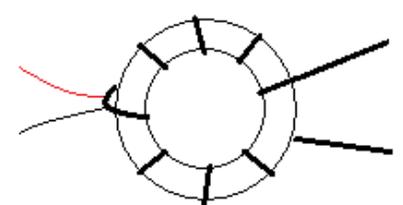
2、色別3本より線を コアに約半分の長さで通します



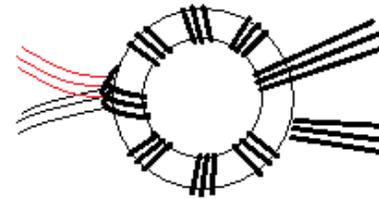
3、半分の色別3本より線を4回巻きます (コア内通過数)



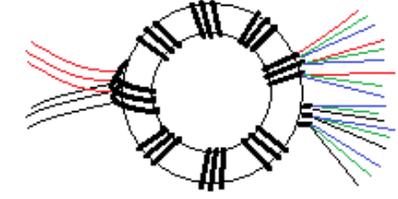
4、もう片側半分の色別3本より線を 図のように 同様に4回巻きます (コア内通過数) 合計8回巻きます



5、残り2組の色別3本より線も同様に横に並べて 合計8回巻きます(コア内通過数) 赤線側と黒線側を揃えます

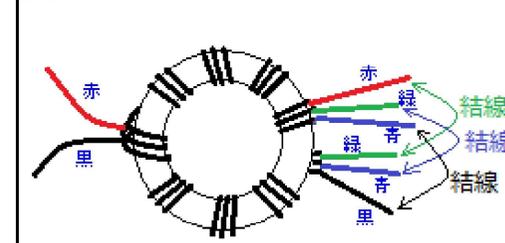


6、3組の色別3本線の末端を色別ごとに分けて、 同色毎に束ねます

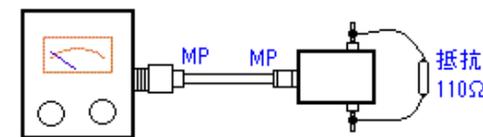


7、端末配線

色別毎に束ねた末端線は、下図のように結線配線、



SWR測定方法

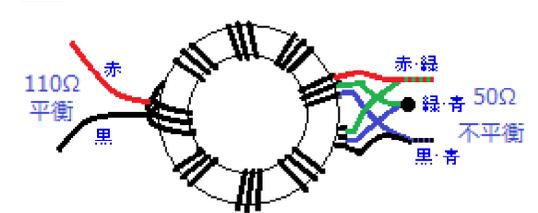


アンテナ SWR計
アナライザー など

抵抗
110Ω

抵抗は短く接続します
(コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)

8、青と緑色線の結線部は、絶縁テープなどで処理しておきます



コア完成例



株式会社 大進無線

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
 TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>

E-mail info@ddd-daishin.co.jp